

横浜市議会議員  
あおき  
**青木 マキ**

# 地域政党 神奈川ネットワーク運動

前神奈川県議会議員  
わかばやし  
**若林 ともこ**

No.128

## ネット・青葉レポート

<http://aoba.kgnet.gr.jp>

〒225-0024 横浜市青葉区市が尾町1151-1-203 TEL: 045-508-9475 FAX: 045-508-9474

### 青木マキの市議会レポート

昨年経済産業省は、原発事故の賠償費用、廃炉費用の一部を託送料金で負担するという案を打ち出しました。神奈川ネットも反対の賛同署名に取り組みましたが、その後出された電気事業法施行規則一部改正案には、反対の声は反映されていません。原発コストは安いと謳った過去の誤った認識、事故の責任をも曖昧にしたまま、どこまで膨れ上がるかわからない賠償・廃炉費用を「託送料金」に上乗せという形で国民に負担させる動きは、自然エネルギーの導入促進に水を差すだけでなく、エネルギーの未来にも暗い影を落とす受け入れがたい方策と考えます。

#### 原発事故の賠償費用、廃炉費用の一部を託送料金で負担の動き

この見直しに大きな注目が集まっていますが、世耕弘成大臣は、会議の冒頭「計画の骨格を変える段階にはない」と述べています。しかし世界に目を向ければ、福島第一原発の事故を受けて、ドイツ、イタリア、スイス、台湾、韓国等多くの国が脱原発を宣言をし、世界全体の自然エネルギーの導入量は、原発のおよそ2倍と増え続けています。さらに2015年12月に採択された「パリ協定」によって、脱石炭火力の動きも加速、世界が自然エネルギーへと大きく舵を切る中、日本のエネルギー政策が改めて問われています。

#### エネルギー基本計画はどこへ向かう？

経済産業省は、2014年に策定されたエネルギー基本計画の3年ごとの見直し論議を8月から開始しました。現エネルギー基本計画では、福島第一原発事故後のエネルギー環境が激変する中で策定されたにも関わらず、原子力をベースロード電源と位置付けています。

#### 電力小売自由化からできること～パワーシフト～

電力小売自由化から1年、一般家庭向けの新電力への移行は2017年5月時点ですでに10%を超えました。移行がゆるやかに進み中、神奈川ネットでは、多くの方が自然エネルギーの電力会社へ契約変更（パワーシフト）することで、電源のあり方を問う声をこの自由化の波に乗せて届ける活動に取り組んでいます。



▲大河原まさこさんと東日本大震災復興支援まつりにて

#### 「電力会社どうしてる？」アンケート



神奈川ネットでは、電力自由化を契機として、「自然エネルギーを選ぶ」という選択に必ずしも結びついていない現状を受け、アンケート調査を行っています。

途中集計では、電力会社を変えていない理由として、手続きが面倒、よくわからない、不安がある。といった声が多く聞かれる一方で、半数の人が自然エネルギーの電力会社への移行を希望しており、情報さえ届けばパワーシフトがもっと進むであろうことがわかりました。アンケートは継続中です。奮ってご参加ください。

#### パワーシフト見える化アクション

既に自然エネルギーの電力会社へ契約を変更した人が、自宅や事業所にステッカー等で、アピール（見える化）することで周囲へ広めるアクションです。パワーシフトした人のたくさんの笑顔で埋め尽くされたポスターが間もなく完成します。お楽しみに！



#### 特別寄稿

### 2017年衆議院選挙を終えて

## 「さあ、みんなの前へ！」



衆議院議員

大河原 まさこ

ネット青葉が、2017年7月の参議院選挙で応援をした大河原まさこさんが、先の衆議院議員選挙において、立憲民主党北関東ブロック比例で当選を果たしました。今後も、政策連携を進めます。

怒涛のような選挙戦が終わり、振り返る間もなく、特別国会が始まりました。

10月3日に枝野幸男さんが立てた一本の旗。その旗のもとに民進党のリベラル派が集結して待望の「立憲民主党」が誕生したことは必然のことだったと思います。私も比例区候補として総選挙を戦い、各地で熱い応援を受け、いる枝野代表の姿に胸打たれながらの選挙戦は、私を4年ぶりの国政へと押し上げてくれました。

私の政治の原点は「政治は市民の生活の道具」というローカルパーティーの活動です。民主党が下野してからも、もう一度、市民の手で政権交代を実現したい、政界再編があるならば生活者の視点を注入するために必ず参画したいと自分自身を鼓舞してきました。

安倍政権の様々な政策看板の裏に見えるのは、強い者がより強くなり格差が拡大して固定化する、多様性を認めず、助け合うこともままならない、分断と排除が日常化する社会です。3・11を風化させ、原発再稼働を経済政策に位置付け、核燃料サイクルの維持は日本の核武装につながりかねない危険を孕んでいます。

次の総選挙は政権交代への剣が峰です。草の根政治で日本の政治を変えてきた皆様と、新しい一步を踏み出します！

私はボトムアップの草の根政治で、地域から国政へつながる政策ボードをローカルの仲間たちとつくりたいと思っています。「国民の声をしっかりと受け止めるまっとうな政治」を実現したいのです。立憲民主党は「日本の立憲主義を